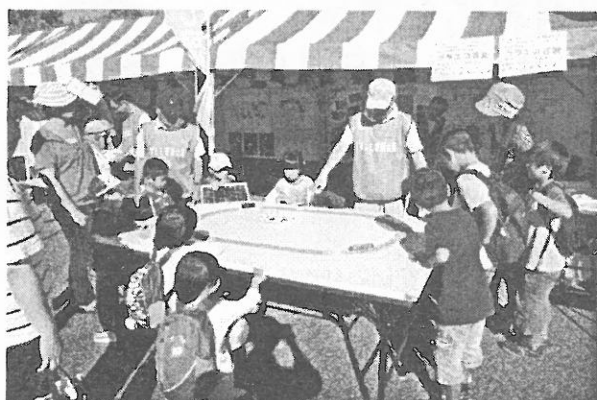


# 二酸化炭素削減部会

地球温暖化の主な原因である二酸化炭素の削減のための活動を続けています。



## 太陽光で走るミニチュア電車

平成 23 年 10 月 16 日第一運動公園で開催の逗子市民まつりでは「ずしし環境会議」出展コーナーにて、学校教育施設の「逗子市内小中学校の太陽光発電実績(H22年度)」をパネル掲示しました。

また、毎年子供達から人気の高い模型電車を太陽光発電と手回し発電で競争させたり、太陽光パネルに当たる光を遮断・妨害させ電車のスピードを変化させたりして、太陽光のエネルギーを楽しみながら実感してもらいました。



## 逗子市内事業者の節電報告

平成 23 年 11 月 10 日に事業者と一般会員の合同例会を JR 逗子駅会議室で開催しました。

当合同例会は毎年一回開催しており、次の四事業者が参加しました。

- ・東日本旅客鉄道(株)逗子駅
- ・京浜急行バス(株)逗子営業所
- ・郵便事業(株)逗子支店
- ・東京ガス(株)神奈川西支店

事業者からは「今夏の節電対策とその結果」について報告していただき、各事業者とも前年対比15%削減を達成し大幅な節電実績報告となりました。

## 逗子市の夏季節電実績

東京電力より、平成 22 年度と平成 23 年度を対比した逗子市における7月～9月の販売電力量が示されました。皆様の節電努力が数字に表れています。

	(A) 平成 23 年 7～9 月合計	(B) 平成 22 年 7～9 月合計	(A)-(B) 増減	(A)-(B)/(B) × 100 増減率 (%)
契約口数	108,494	108,194	300	0.3
販売電灯量(千 kWh)	30,468	35,664	△5,196	△14.6
販売電力量(千 kWh)	18,971	23,457	△4,486	△19.1
電灯電力量計(千 kWh)	49,439	59,121	△9,682	△16.4

※ 販売電力量の増減には様々な要因が内包されており、必ずしも節電効果を正確に把握できるものではありません。

## 2月11日 かんきょう連続講演会のおしらせ

### 原発から自然エネルギーへの転換 ～自然エネルギーの実力を知る～

日本は自然エネルギー大国です。CO<sub>2</sub>の排出削減や環境保全に繋がる自然エネルギーの実力を知り、安心・安全が叶えられるライフスタイルを考えてみませんか。

講師：明治大学名誉教授 藤井 石根 さん

「藤井石根氏プロフィール」

工学博士 明治大学名誉教授 専門は熱工学で蓄熱や太陽熱利用の研究に従事し、現在は協会、NPO 法人等の代表や理事を務める。

# ずしし かんきょうかいぎ ニュース

第26号 2012年2月

事務局 逗子市環境都市部環境管理課  
逗子市逗子5-2-16  
Tel. 046-873-1111

発行 ずしし環境会議 (エコリーダーズ会議)

## かんきょう連続講演会を開催します

2/11

(土・祝)

「原発から自然エネルギーへの転換」～自然エネルギーの実力を知る～

明治大学名誉教授 藤井 石根 氏

2/18

(土)

大学教授が教える先取りごみ講座

「やってよかった」ごみの有料化を学ぶ

—全国 60%の自治体を実施しているごみの有料化例—

東洋大学教授 山谷 修作 氏

2/25

(土)

「街なかの自然を探そう」—緑と自然の花暦調査—

アトリエ・コナン 支倉 千賀子 氏

○時 間○ 14:00～16:00

○場 所○ 市民交流センター2階第2・3会議室

○定 員○ 各回先着 60 名 (講演会場へ直接お越しください)

■お問合せ・入会申込みは、事務局まで  
— 事務局 —  
逗子市環境都市部環境管理課  
TEL: 046-873-1111 (内線 456、457)  
FAX: 046-873-4520  
E-mail: kankyo@city.zushi.kanagawa.jp

かんきょう連続講演会は連続参加の必要はありません。

講演会当日は、車での来場はご遠慮ください。

※車でなければ来場できない方や手話通訳・要約筆記を希望する方は各回開催日の1週間前までに環境管理課へご相談ください。

### ■ずしし環境会議とは

逗子市環境基本計画及び行動等指針 (ローカルアジェンダ 21) にそって、平成 13 年 3 月 31 日にずしし環境会議 (エコリーダーズ会議) が発足しました。市の支援のもとに、市民や事業者が主体となって環境の保全・創造に向け、様々な取組み・活動を行っています。

### ■どんな活動をしているの?

ずしし環境会議は、「まちなみと緑の創造部会」「ごみ問題部会」「二酸化炭素削減部会」の3部会にわかれ、定例会 (月 1 回) やイベント、調査などの活動を行っています。また、環境月間 (6 月)、市民まつりなどで活動報告などの展示を行っています。

### 主な活動

(まちなみと緑の創造部会)  
・田越川さかな観察会 など

(ごみ問題部会)  
・ごみの減量化、資源化の啓発 など

(二酸化炭素削減部会)  
・地球温暖化防止のための啓発活動 など





# まちなみと緑の創造部会

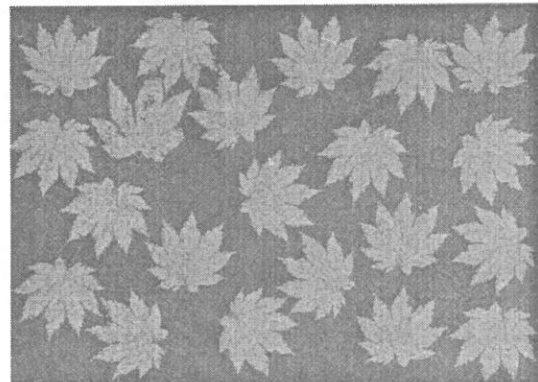
当部会では、「逗子の自然環境を次世代にどのように伝えるか」をテーマとして活動を続けています。



## 10月16日(日) 市民まつりに参加しました

去る10月16日(日)に第一運動公園で今年も市民まつりが開催されました。当日は各地で夏日を記録するほどの暑さでした。

今回のテーマは市内の植物のを中心に「葉っぱを観察してみよう」ということで、クイズ形式で葉っぱの形や葉脈の様子を紹介しました。



ひとつだけ種類の違う葉があるよ(モミジとカジイチゴ)

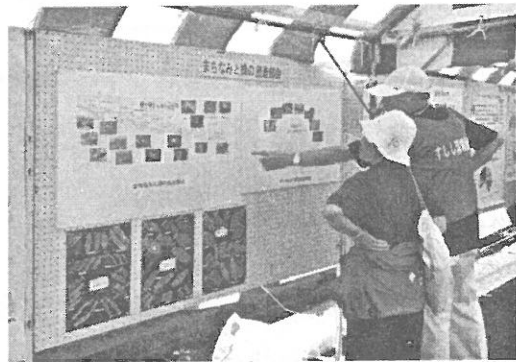
普段何気なくみている葉っぱですが、種類によってとても個性があります。とくに葉っぱの裏面は色やつや、葉脈の走り方から浮き出かたまで、その種が持つ顔をよく表しています。花も綺麗で美しいですが葉っぱのかくれた個性を観察してみるのもとても楽しいものです。



名越谷戸の植物を紹介した展示



どれかな～ これかな～



逗子市は植生帯リレーのゴール地点だね

展示では逗子市の位置を高山帯から海岸へ続く日本の植生スケールから示し、また名越谷戸の植物も紹介しました。名越の谷戸は逗子市で最後に残された里山環境です。セリやガマなどの湿性植物からケヤキやコナラなどの丘陵の樹木までまとまって生育して鳥や昆虫などの多様な生き物の生息環境を提供しています。私達もその恩恵に与っています。

生き物たちをみていたらそれまで見えなかったものが見えてきますよ～。

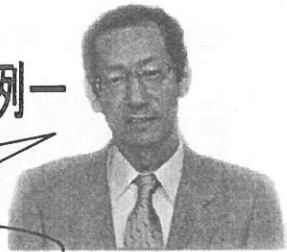
# ごみ問題部会

ごみ問題部会のごみの減量化・資源化をテーマに活動しています。

## 大学教授が教える先取りごみ講座 「やってよかった」ごみ有料化を学ぶ —全国60%の自治体を実施しているごみの有料化例—

2/18(土)

14～16時 市民交流センター第2・3会議室



(講師の紹介) 東洋大学経済学部教授 山谷修作さん

ごみ有料化研究の第一人者。専門は公共政策、特にごみ行政に詳しく、全国の自治体に足を運んでごみ有料化の調査を行う。著書に「ゴミ有料化」「ごみ見える化」など多数 HPは山谷修作で検索

### 環境配慮の市民まつり成功！！

ごみ箱ゼロごみ持ち帰り100%の市民まつりは今年も大成功に終わりました。多数の出店者と入場者がひしめく中で地面にごみが全く落ちていないのは誇るべきものです。持ち帰り意識を持った市民、啓発清掃の沢山のボランティア(当ごみ部会も参加)のたまものです。本格導入2年目のリユース(再使用)食器は5店に広がり、どんぶや皿が300枚以上再使用され、来場者にも好評でした。

### リユース食器

### 市民まつりに実施した「ごみに関するアンケート」結果

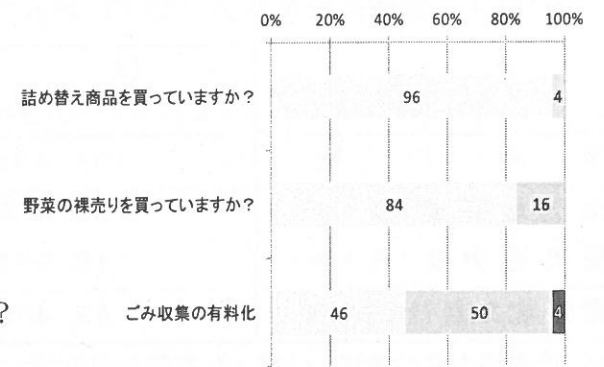
「ごみ収集の有料化」46%の人が賛成 やり方によって賛成を含めると96%が賛成

去る10月16日(日)に行われた市民まつりの際に実施したアンケートで、次のような結果がでました。容プラを減らすための努力として、「詰め替え商品」を買っている人が96%、「野菜の裸売り」を買っている人が84%、ごみ減量に有効な「ごみ収集の有料化」について、賛成46%、やり方によって賛成50%。

この結果から逗子市民のごみに対する考え方や行動がとて素晴らしいものだ実感しました。これから、詰め替え商品や裸売り商品を増やしていくために、事業者との話し合いの必要性を感じました。

### アンケート結果

- 容器包装ごみを減らすために、あなたは洗剤などの詰め替え商品を買っていますか？  
はい96% いいえ4%
- 容器包装ごみを減らすために、あなたは野菜の裸売り商品を買っていますか？  
はい84% いいえ16%
- ごみ減量には「ごみ収集の有料化」が有効ですが、あなたは？  
賛成46% やり方によって賛成50% 反対4%



### ごみ減量知恵袋 Part 9 古着でウェスを作る

古いタオル、古くなった下着、綿の靴下、このような使い込んだ綿製品のは、水の吸収もよく使い捨てぞうきんに適しています。小さく切っておいて、台所の棚の隅にでも積んでおくとう便利です。油がはねたガスレンジの表面、こびり付いたレンジフードの汚れ、トイレの床、ガラスふき等汚れのひどいものを拭いても、手を汚すことなくそのまま捨てられます。

ぜひ沢山作り置きし、掃除に活用して下さい。

なお、「ごみ減量の知恵袋」の原稿を募集しています。市民のみなさんが実践している知恵をご紹介下さい。ご連絡は必ずし環境会議事務局(環境管理課)までお願いします。

### 資源ごみの分別を知ろう！！

容器包装ごみと紙ごみで資源になるものと燃やすごみになるものとの分別がわかりにくいので、実物を使った展示をしたいと検討しています。

分別に迷った時の参考になります。ご期待下さい。

